



株式会社平和堂

会社説明会

東証プライム 8276

2025年11月29日

本日本話しする内容

1. 会社概要
2. 業績の推移
3. 第5次中期経営計画
4. サステナビリティビジョンと取組み
5. 株主還元

1. 会社概要

会社概要

社名	株式会社 平和堂
所在地	〒522-8511滋賀県彦根市西今町1番地
設立	1957年6月
資本金	116億1,437万9千円
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
従業員数	13,284名※2025年8月時点パート・アルバイトは8時間換算の期中平均
事業内容	食料品、衣料品、日用雑貨品、携帯電話等の総合小売業 旅行、保険等の代理業及び店舗賃貸業等
店舗数	168店舗※2025年11月14日時点
連結子会社	11社 ※2025年9月1日時点 2025年8月21日(株)エールは平和堂と合併

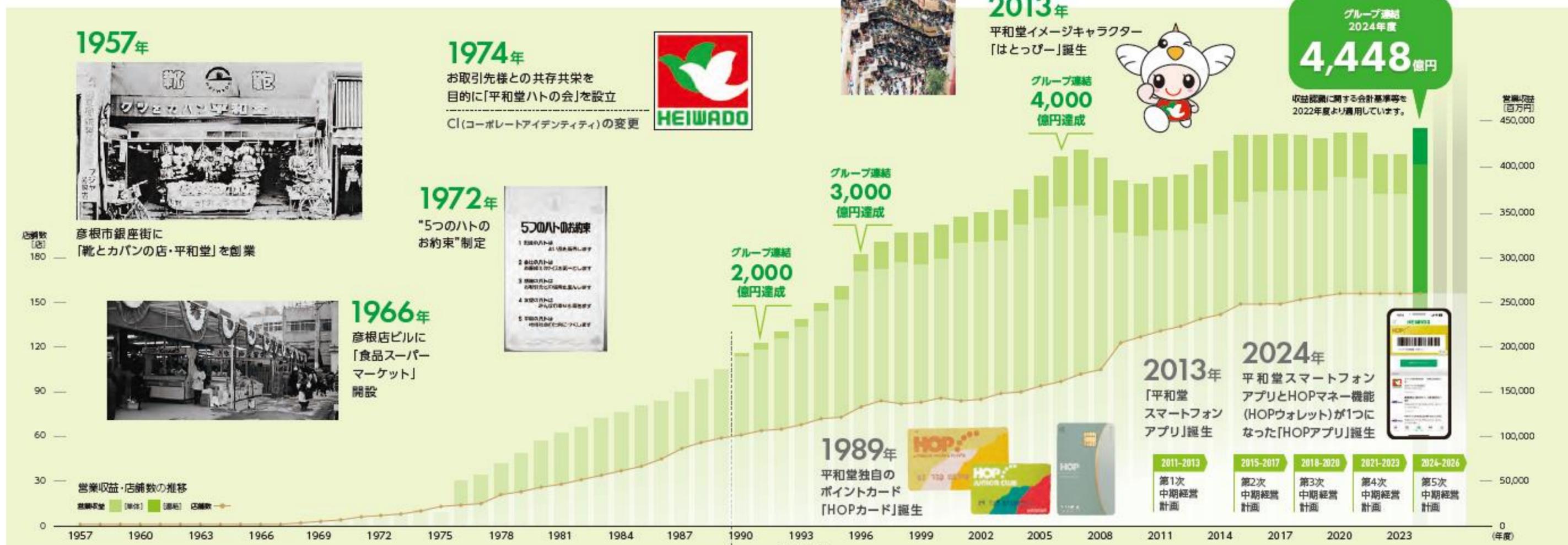


平和堂イメージキャラクター
「はとっぴー」

平和堂の紹介

1957年に滋賀県彦根市に創業以来、2府7県に出店エリアを拡大

平和堂は創業以来、豊かな暮らしと文化生活的向上に貢献し、より多くのお客様にとって「なくてはならないお店」を目指して歩んできました



平和堂の紹介



ショッピングセンター、スーパーマーケットを2府7県に展開
売場面積 500㎡から65,000㎡の様々な店舗

アル・プラザやフレンドマートなど、地域のみなさまになくてはならないお店として営業しています

アル・プラザとは？

衣料品・住居関連品も品揃えし、無印良品やLoftなどの大型テナントも入居する旗艦となる大型ショッピングセンター



フレンドマートとは？

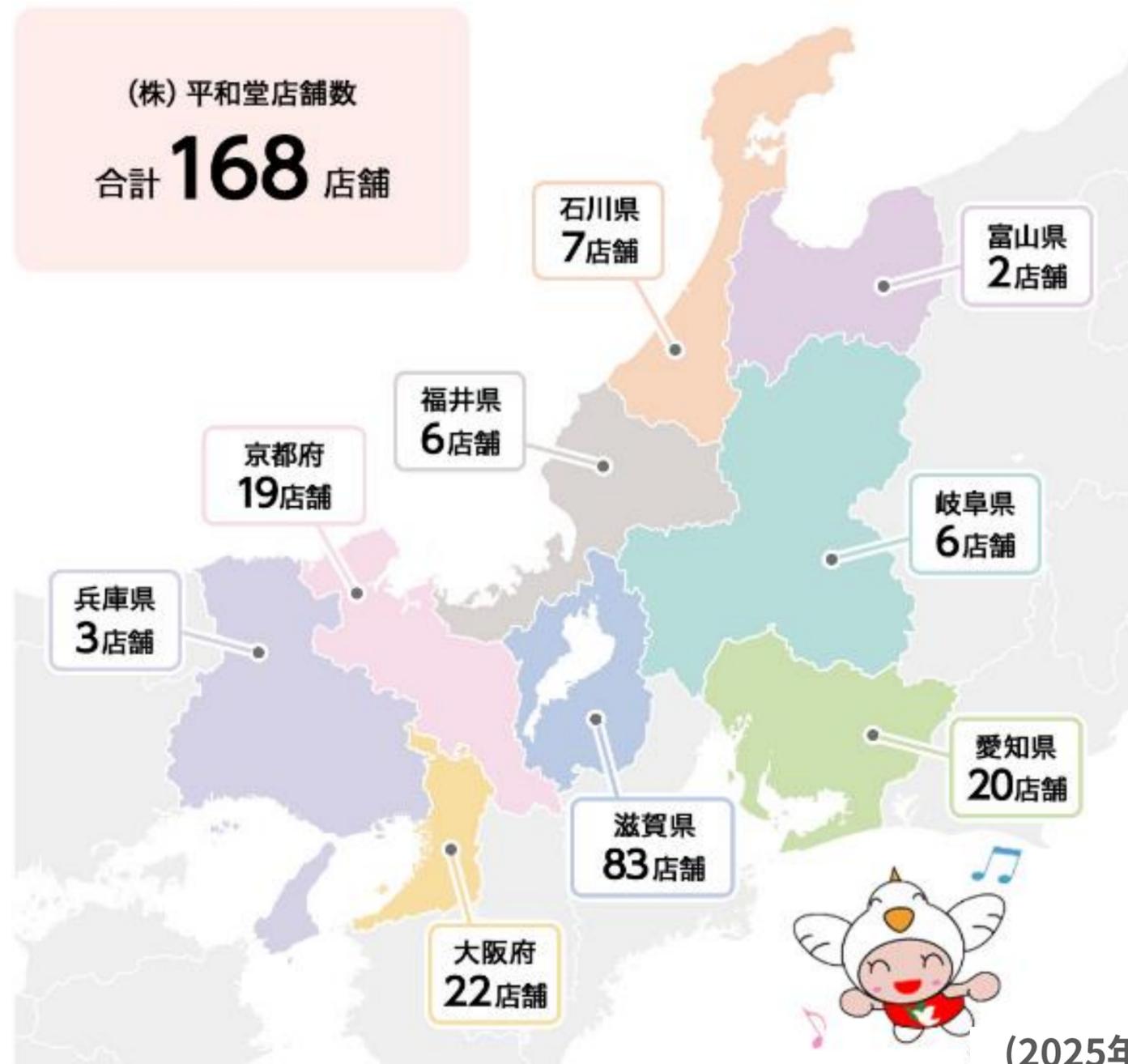
日々のお買い物に便利な食料品を中心とした小型スーパーフレンドタウンとして、NSCとしても展開している



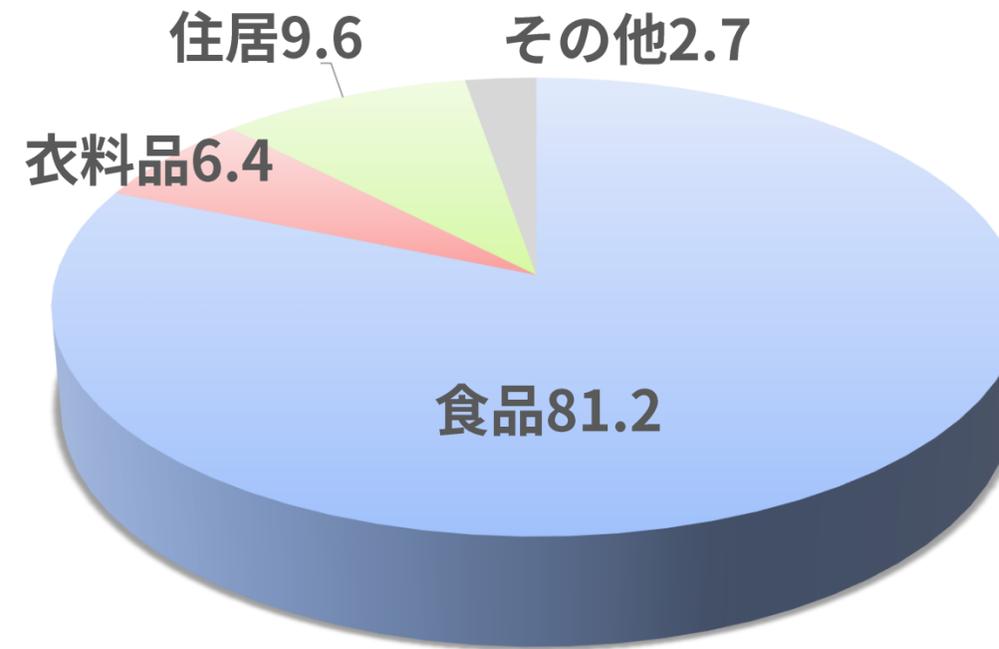
NSCとは…食品スーパーを核として10~20店舗のテナントを要する近隣型ショッピングセンター

平和堂の紹介

ショッピングセンター：滋賀県中心に京阪、北陸、東海2府7県に展開

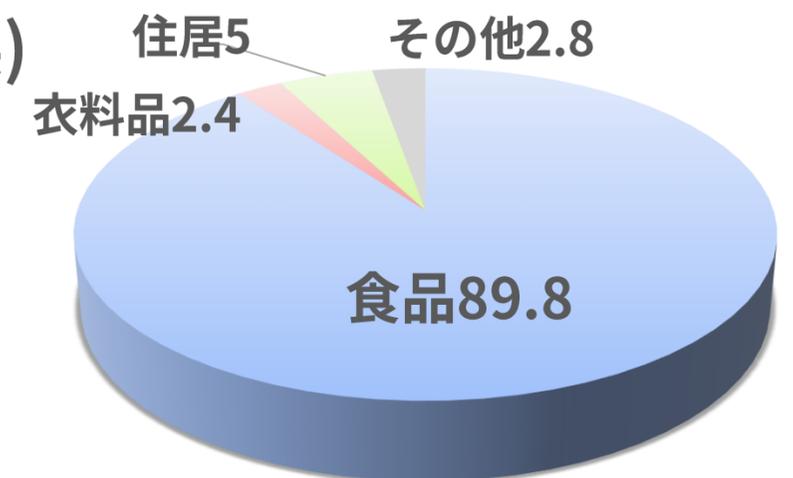


■部門別販売構成比(会社計)



・部門別販売構成比(愛知県)

愛知県20店舗のうち
GMS型が1店舗、NSC型2店舗、
食品SM17店舗の構成のため、
食品構成がより高い数値



平和堂の紹介

商圈食品スーパー内での食品売上高シェア 2023年度期末地点データより

近畿はGMSとSMの構成、北陸はGMS中心、愛知・岐阜はSM業態が中心

(単位：%)

滋賀県 第1位
74店舗

	シェア
平和堂	42.3
イオンビッグ	6.0
バロー	5.7
西友	5.2
イオンリテール	4.8

大阪府 第13位
22店舗

	シェア
ライフ	14.2
万代	13.3
イズミヤ・阪急オアシス	7.5
～中略～	
平和堂	2.5

石川県 第5位
7店舗

	シェア
アルビス	14.7
イオンリテール	12.7
マルエー	9.1
大阪屋ショップ	8.2
平和堂	7.4

岐阜県 第13位
7店舗

	シェア
バロー	21.3
コープぎふ	7.1
イオンビッグ	6.7
～中略～	
平和堂	2.5

京都府 第2位
18店舗

	シェア
マツモト	10.2
平和堂	9.4
さとう	7.3
ライフ	7.2
ハートフレンド	7.1

福井県 第3位
6店舗

	シェア
福井県民(生協)	15.4
バロー	13.5
平和堂	10.3
ヤスサキ	10.0
フード福井	4.9

富山県 第10位
2店舗

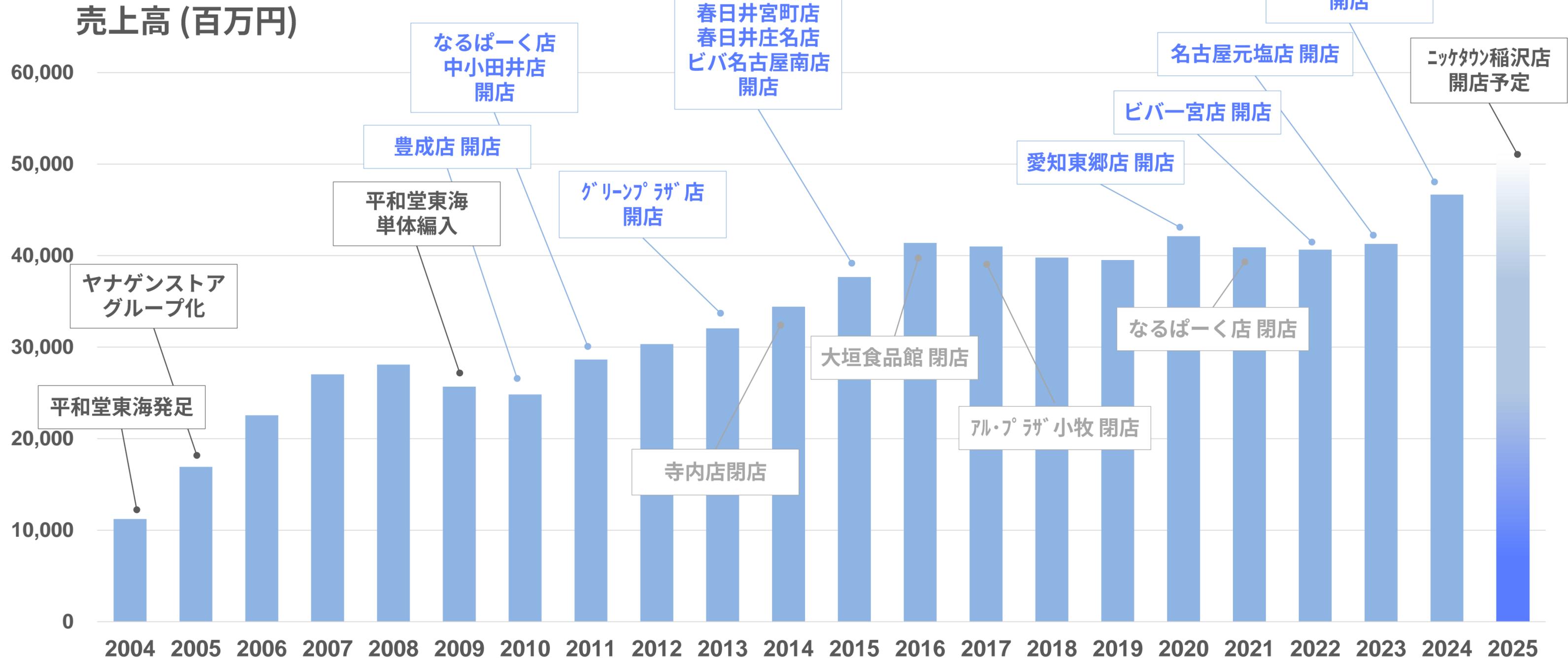
	シェア
大阪屋ショップ	30.0
アルビス	22.8
バロー	6.9
～中略～	
平和堂	2.9

愛知県 第14位
17店舗

	シェア
ユニー	10.2
フィール	8.0
イオンリテール	7.2
～中略～	
平和堂	1.8

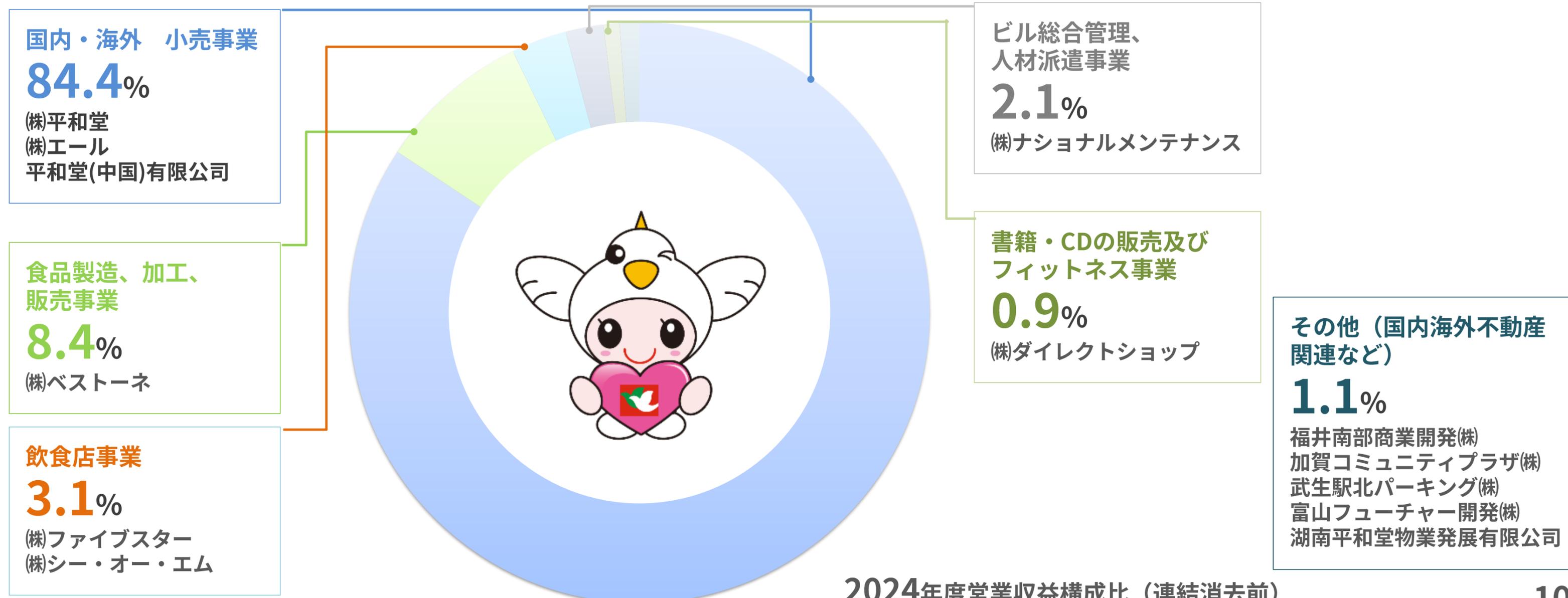
平和堂の紹介

東海地区20年間の成長推移



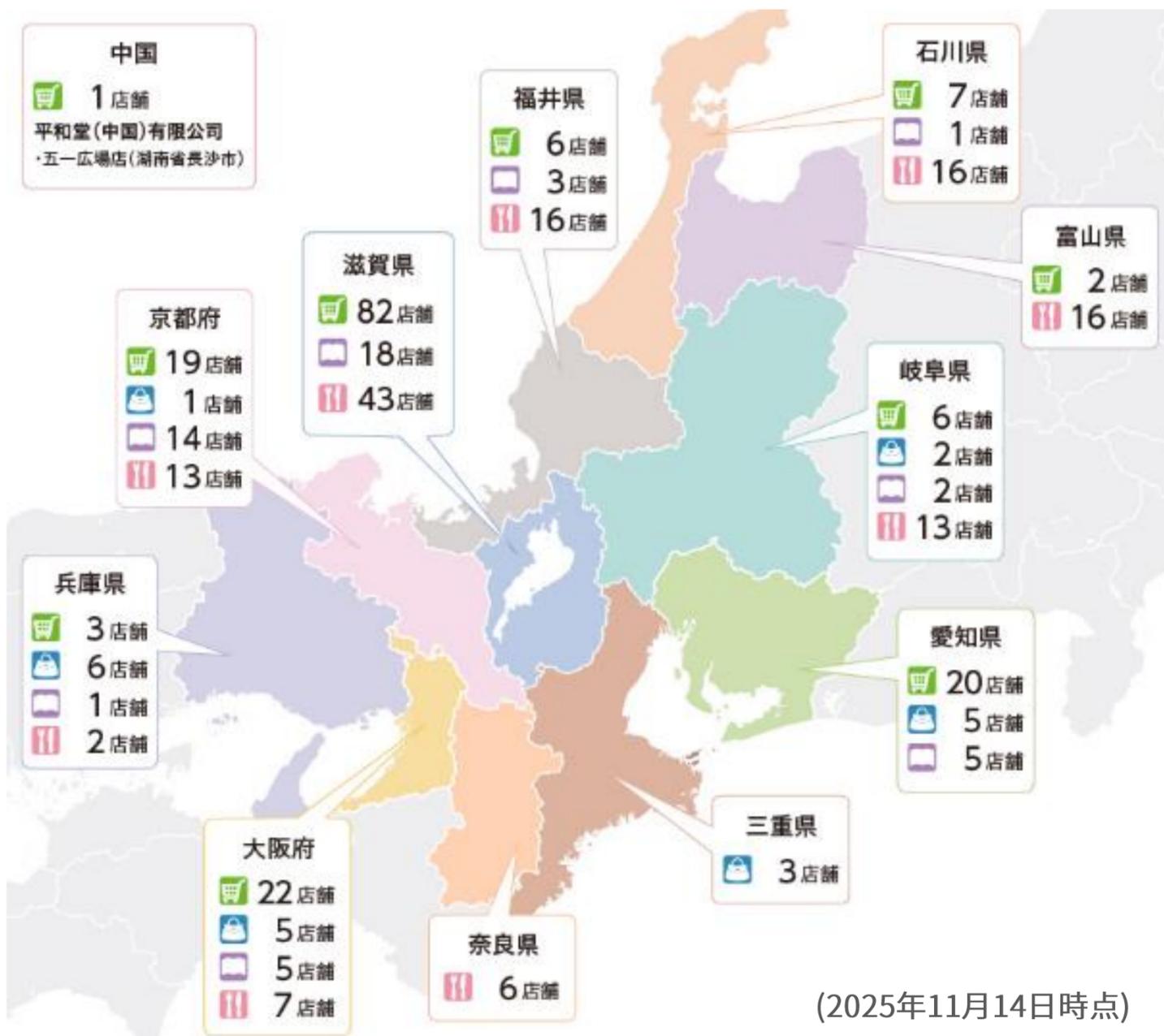
平和堂グループの概要

平和堂グループはグループ憲章を原点に、お客様と地域社会に貢献し続けることを理念に掲げ事業を展開しています



平和堂グループの概要

近畿・東海・北陸地方2府9県に、スーパーマーケットを中心に多様な業態展開



小売業

(株)平和堂	166店舗
平和堂(中国)有限公司	1店舗

ショップ型店舗

(平和堂・エールの建物外への出店ショップ)

※ショップ型店舗とは…

株式会社平和堂直営のオリジナルセレクトショップで、専門店・商業施設等へテナント出店している店舗

> CoCoRo Plus	18店舗
> kids fest	2店舗
> GOODS DEPO	2店舗

書籍・CD・DVDの販売、レンタル業、フィットネス

(株)ダイレクト・ショップ	2店舗
・TSUTAYA	29店舗
・平和書店	18店舗
・エニタイムフィットネス	

飲食店

(株)ファイブスター	77店舗
・ファミリーレストランCOCO'S	8店舗
・すし処海座	3店舗
・いちおしや伝五郎	1店舗
・ピソラ	
(株)シー・オー・エム	29店舗
・ケンタッキーフライドチキン	8店舗
・サーティワンアイスクリーム	2店舗
・リンガーハット	2店舗
・ピアードパパ	2店舗
・ゴンチャ	2店舗

新業態 リゾート気分で本格イタリアン

PISOLA
resort & restaurant

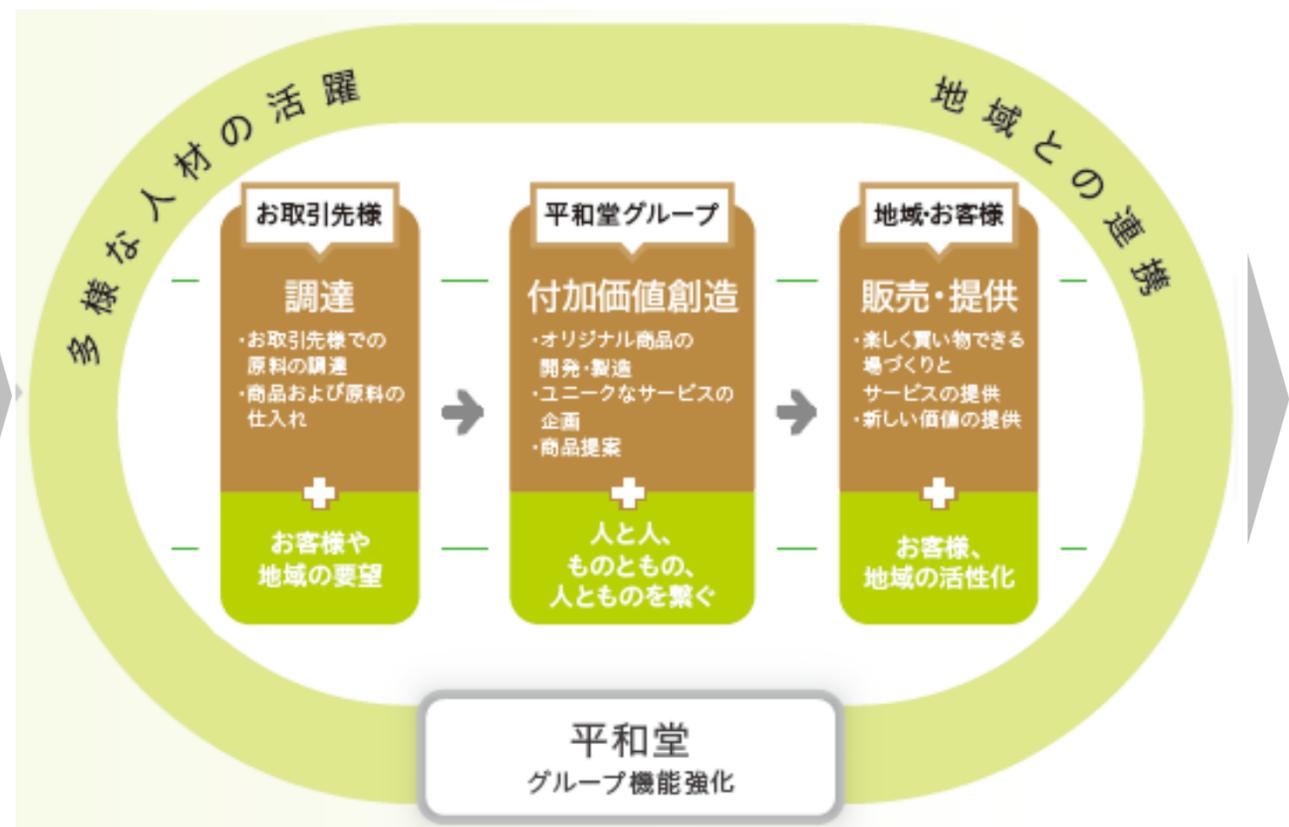


国内外合計 約370店舗

平和堂グループの価値創造

平和堂グループは「100年企業」を実現するため、事業を通じた「地域社会の課題」「地球規模の課題」の解決とグループの成長の両立を目指します

- 財務資本
安定的な財務基盤
- 人的資本
地域の暮らし全般に関わる多様な価値を提供できる人材
- 知的資本
多様なチャンネルをベースとした平和堂グループビジネス
- 製造資本
近畿・北陸・東海エリアでのドミナント展開
- 社会・関係資本
地域社会、行政との連携
お取引先様満足度
- 自然資本
温室効果ガス削減、リサイクル推進など



多様なチャンネルをベースとした平和堂グループ全体での地域に密着した機会・場の提供 (2025年2月末現在)

▶営業収益(連結)
4,448億円
(前年比104.6%)

▶多様な人材が活躍する職場
女性管理職比率
10.6%
(当社基準)

▶HOPカード経済圏の拡大
ハウス外利用時のHOPポイント付与

▶当社こだわりブランドの拡大
くらしモア・E-WA!売上高
512億円

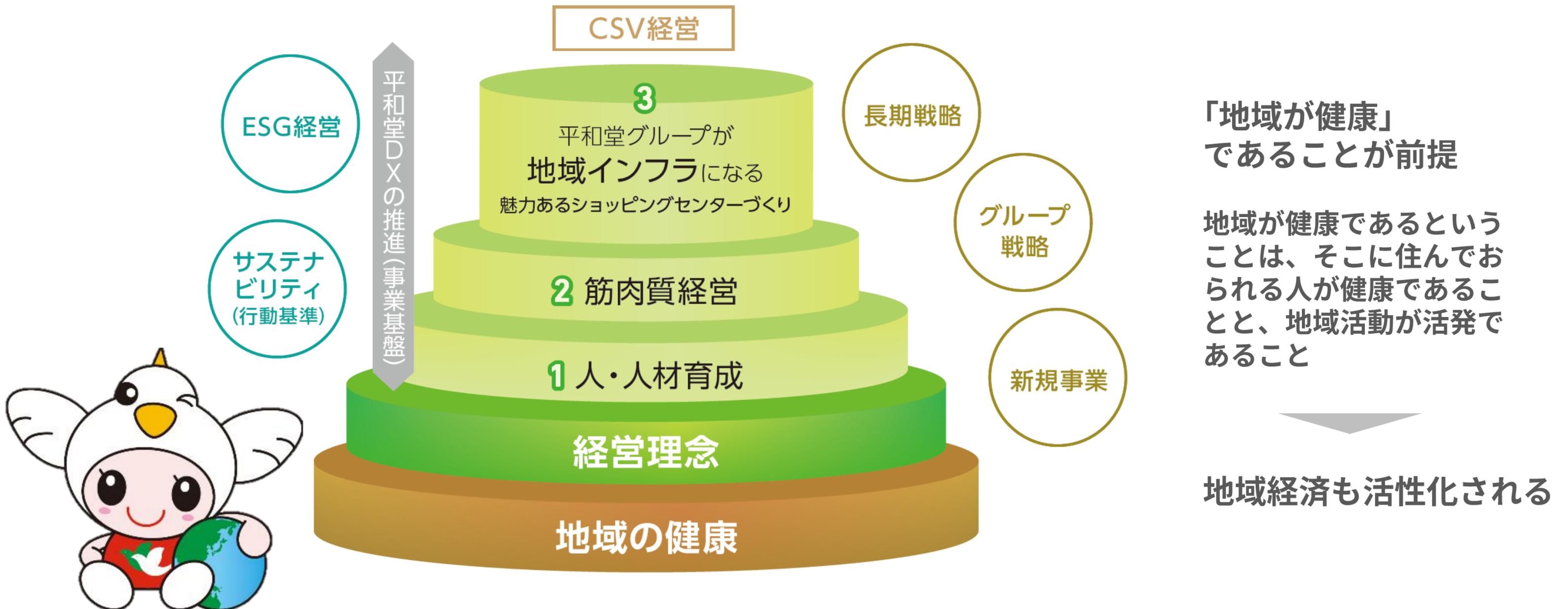


ありがたい姿

平和堂グループ憲章
全従業員の物心両面の幸福を追求するとともに、お客様と地域社会に貢献し続ける企業となる

平和堂グループの中長期ビジョン

平和堂ならではの「地域密着ライフスタイル総合（創造）企業」を目指す



平和堂グループの中長期ビジョン

平和堂ならではの「地域密着ライフスタイル総合（創造）企業」を目指す

平和堂グループの存在意義

平和堂グループは、

『地域のインフラとして、生活全般に関わり、地域とともに社会的課題の解決に取り組む。そして、健全な社会環境の中で、多様な価値観が尊重され、誰もが住みやすく、“活気のある地域社会”と“豊かな暮らし”を実現する。』 に貢献し続ける

実現したい世界

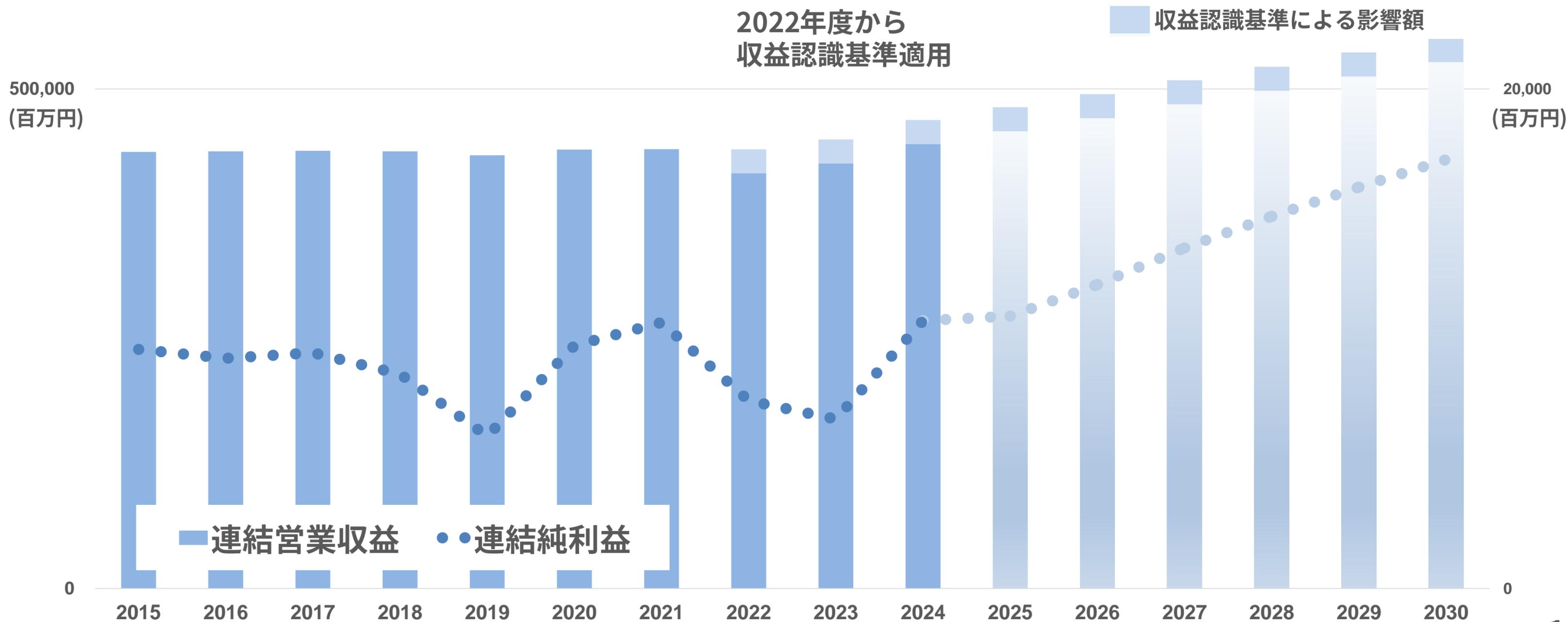
人々が暮らしていく中で、その地域が住みやすく、健康的で活気があり、助け合いの精神が息づいている。そのため、高齢者にとっても不自由の少ない、将来を担うお子様にとってもものびのびと育ち、子育て苦勞も軽減されるような環境、雰囲気がある地域の文化を大切にし、環境の保全の意識も高く、生活の質が高い。それらの状況は、活発な地域交流と心地よい人と人の繋がりがもたらす。



2. 業績の推移

業績の推移

第5次中期経営計画を推進し、社会課題の解決と企業の成長を両立させることで、2030年のありたい姿を実現します



2025年度の業績

2025年度四半期業績・上期業績は堅調な推移

単位：百万円、%	2025年1Q		2025年2Q		2025年上期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
営業収益	108,541	103.1	114,998	103.3	223,539	103.2
営業利益	2,944	103.9	3,888	112.0	6,833	108.4
経常利益	3,335	103.8	4,177	108.3	7,512	106.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益/中間純利益	2,169	108.1	2,735	106.9	4,904	107.4



3. 第5次中期経営計画

2030年定量目標

2030年に向けて成長を加速すると同時に、株主の皆様への安定的な利益還元を目指します

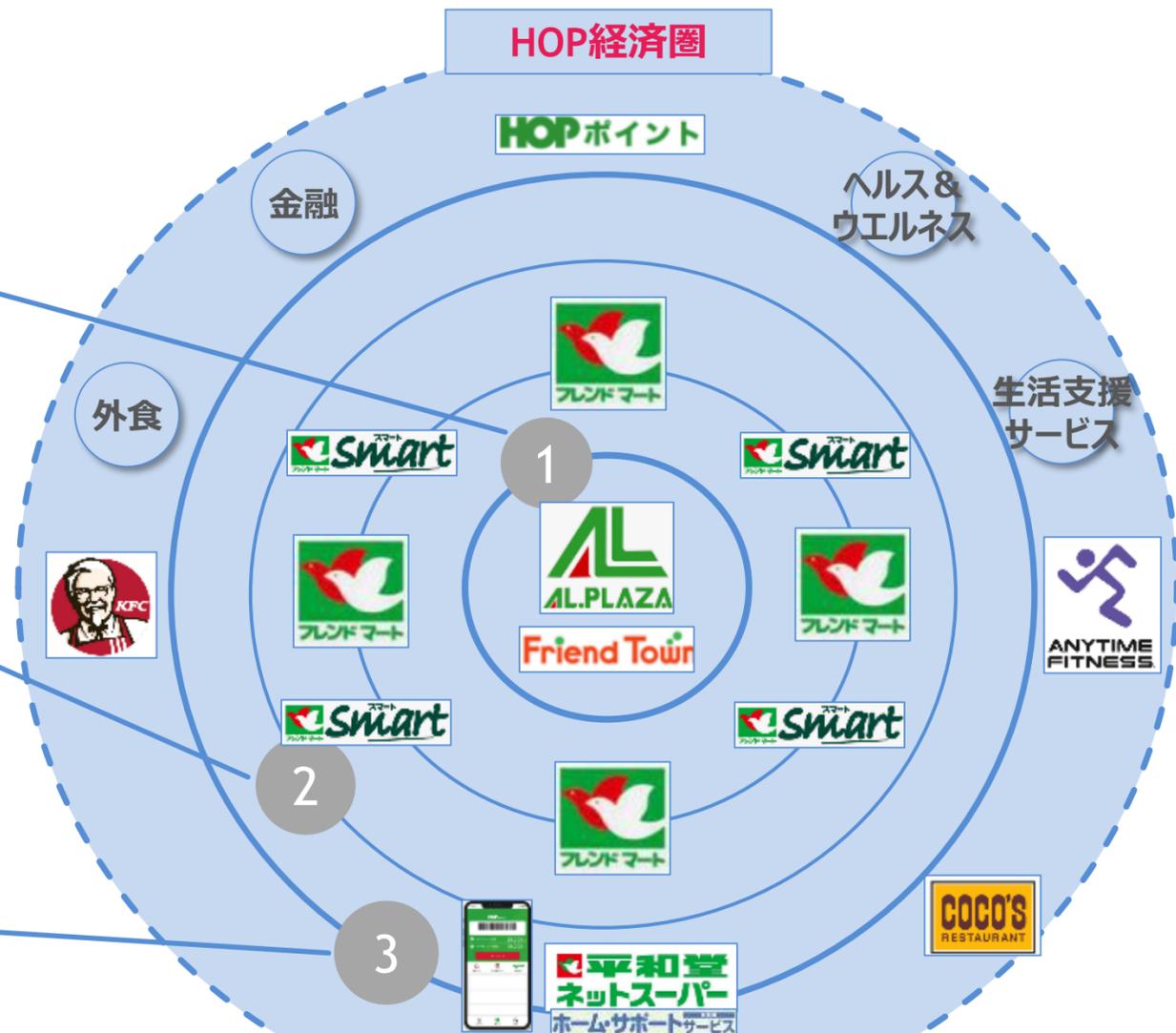
2030年の定量目標		2024年度実績
営業収益(連結)	5,000億円以上	4,448億円
営業利益率(連結)	4.5%以上	3.0%
ROE	8%	5.7%
女性管理職比率	20%以上	10.6%
CO2排出量(Scope1・2)	46%削減(2013年度比)	22.3%削減
食品廃棄額	50%削減(2019年度比)	28.4%削減



2030年に向けてありたい姿

- ▶ 様々なお買物のニーズやシーンに応える複数のフォーマットを構築・展開し、平和堂ならではのドミナントモデルでHOP経済圏を構築・拡大
- ▶ 従来のお客様支持を更に高めながら、子育て世代の支持を一層高める

- 1 **地域の中核に据える旗艦店**
 - ・地域の暮らしの核としてお買物以外のサービスも提供する集いの場
- 2 **日常使いの利便性の高い店舗**
 - ・便利でお得な、日常の食品・衣住ニーズを満たす場
- 2 **お買物・くらしのコンシェルジュとしてのアプリ**
 - ・お客様一人一人とつながり、パーソナライズする



グループの中核である小売事業の強化に資する3つの重点戦略

①子育て世代ニーズ対応による顧客支持の獲得

- 日常使い商品の価格対応強化
- 生鮮品・PB商品での差別化
- アプリを活用したコミュニケーション強化

②ドミナント戦略をベースとしたHOP経済圏の拡大

- 複数フォーマットによる重点エリアへの出店拡大
- 地域密着取組みによる顧客基盤の盤石化
- 小型店舗・ネットスーパーなどの新規チャネル拡大

③生産性改善も含むコスト構造改革の推進

- 生産性改善・業務プロセス見直しを通じた賃金UP・働きがい向上と人件費コントロールの両立
- 物流改革の推進、仕様見直し等による各種コストの最適化

グループの中核である小売事業の強化に資する3つの重点戦略

子育て世代ニーズ対応
による顧客支持の獲得

頻度品の価格対応や食品の
大容量パックの拡充

くらしモア
(ニチリウグループ)

大容量や
KVI(キーバリューアイテム)

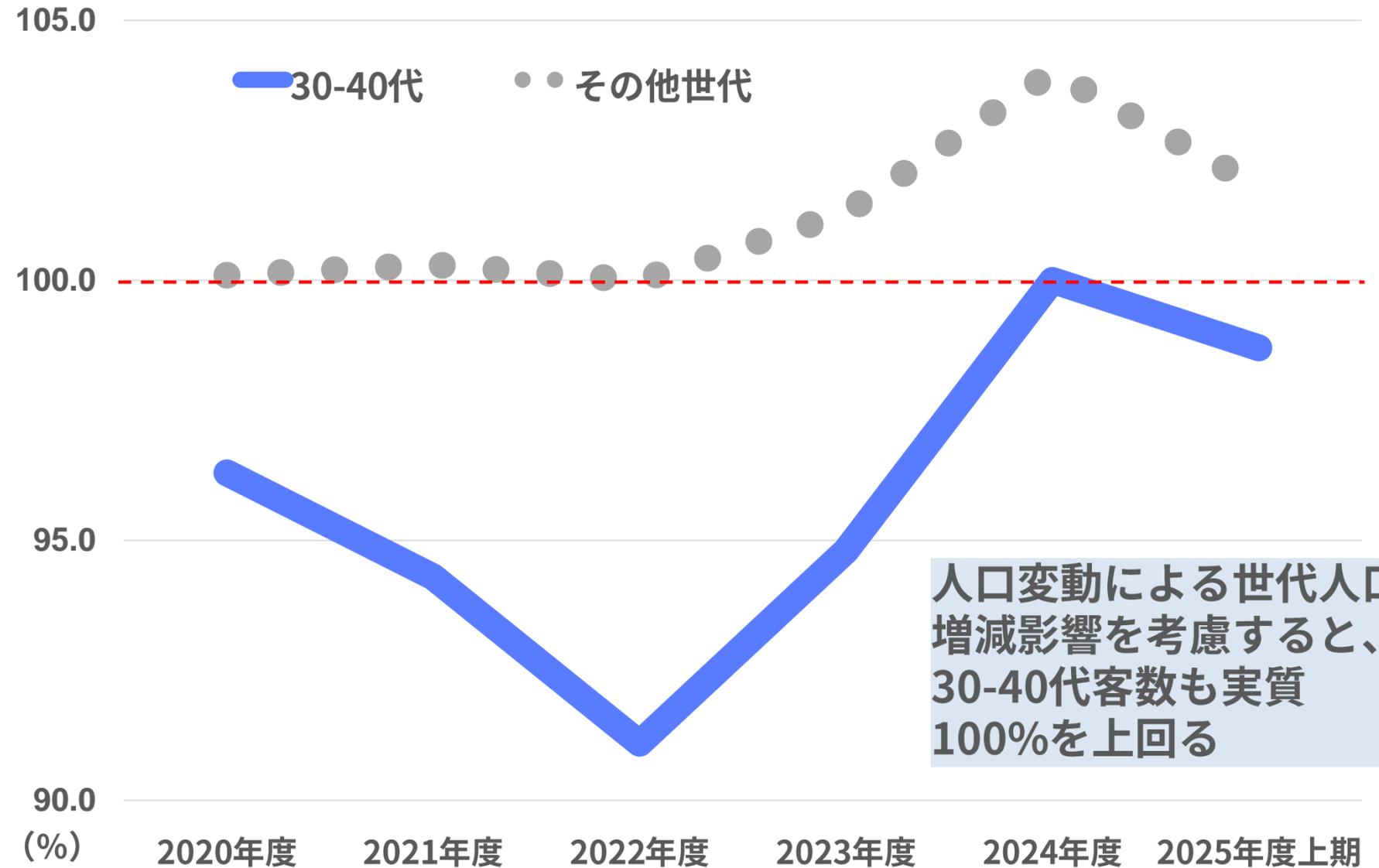


世代に支持のあるテナントの誘致と
衣食住売場の改革



世代別客数前年比 推移

※ 閏年影響2024年度+0.2%、2025年度上期▲0.4%



人口変動による世代人口
増減影響を考慮すると、
30-40代客数も実質
100%を上回る

グループの中核である小売事業の強化に資する3つの重点戦略

子育て世代ニーズ対応
による顧客支持の獲得

アプリを活用した
コミュニケーションの強化



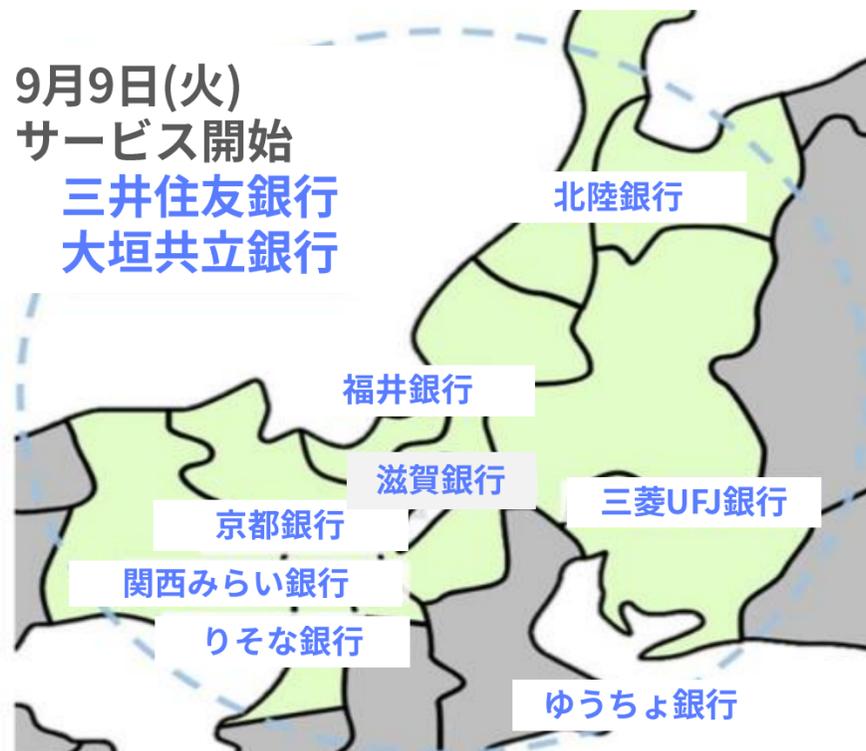
平和堂、アル・プラザ、
フレンドマートで使える
平和堂公式アプリ

HOPアプリ

アプリ1つでポイントやお支払いをひとまとめ
あなたにぴったりのお得な情報をお届けします。

HOPマネー銀行口座振替チャージ
可能銀行の拡大

9月9日(火)
サービス開始
三井住友銀行
大垣共立銀行



HOPアプリ
会員数

108万 人

HOPアプリ
決済比率

20.4 %

(2025年9月1日時点)

らぶきっず
会員数

16.1万 人

HOPカード会員 410万 人

子育てファミリー向けサービス
「らぶきっず」をリニューアル



毎月届くお得なチケット

スマホで
HOPカード

オンラインからHOP会員登録ができて、
アプリがHOPカードの代わりに、
お買い物でHOPポイントが貯まる。



スマホで
HOPマネー決済

アプリでHOPマネー支払いができる。
HOP-VISAや銀行口座の登録で
いつでもマネーチャージ。



スマホに
HOPな情報が届く

チラシ、キャンペーンなどお得情報を
チェックできる。あなたにぴったりの
心がはずむHOPな情報や特典が強く。



グループの中核である小売事業の強化に資する3つの重点戦略

ドミナント戦略をベースとしたHOP経済圏の拡大

新規出店により、エリアの拡大とドミナントの形成および深耕

◆フレンドマート八日市妙法寺店

(滋賀県東近江市)

2025年4月18日オープン



◆フレンドマート今堅田店

(滋賀県大津市)

2025年10月31日オープン

■建替え

◆フレンドマート南郷店

(滋賀県大津市)

2025年11月14日オープン

◆フレンドマート守山駅前店

(滋賀県守山市)

2025年11月28日オープン

◆ニッケタウン稲沢店

(愛知県稲沢市)

2025年12月12日オープン



既存店の改装も継続的に実施し、30-40代の客数増とテコ入れ

- フレンドマート能登川店 (滋賀県東近江市)
- 高富店 (岐阜県山県市)
- アル・プラザ守山 (滋賀県守山市)
- アル・プラザつかしん (兵庫県尼崎市)
- アル・プラザ小松 (石川県小松市)
- アル・プラザ栗東 (滋賀県栗東市)
- アル・プラザ宇治東 (京都府宇治市)
- 江南店 (愛知県江南市) など



※写真はフレンドマート能登川店、高富店

地域密着取組による顧客基盤の盤石化

災害時の地域との協力



岐阜県山県市との、災害時における生活物資の確保および調達に関する協定に締結

滋賀県開催の国スポ・障スポ応援



ボランティアへの参加協賛、各会場での物販、大会関係者への弁当受注など

グループの中核である小売事業の強化に資する3つの重点戦略

ドミナント戦略をベースとしたHOP経済圏の拡大

店舗における商品販売にとどまらず、多様なライフスタイルに対応するサービスの展開

ホームサポートサービス

滋賀県内世帯カバー率 100%



①ご注文受付



②商品選定～配達準備



③商品配達

お買い物以外のお困りごとをお手伝い



お庭の草刈り、ペットボトル・牛乳パック回収など

移動販売

地域コミュニティの活性化と見守り



移動販売車到着前から健康講座を実施し、その後お買い物へ 現在3エリアで事業展開中

ネットスーパー

その1 当日12時までの受付で当日配達!
※当日の12時まで受付でその日のうちに配達致します!

その2 入会費・年会費は0円!

その3 生鮮や冷凍食品も品揃え!
店舗超得意商品の商品も店舗と同じ価格で!

プラス! まとめ買いがお買い得
1配達/通常418円が、合計11,000円(税抜)以上購入で0円に!

受取り時間の指定ができるため、仕事や育児、介護や悪天候など様々な生活シーンにあわせて、ご利用いただけます

京阪神地区5店舗で事業展開中

グループの中核である小売事業の強化に資する3つの重点戦略

生産性改善を含む
コスト構造改革の推進

生産性向上に向けた取組み

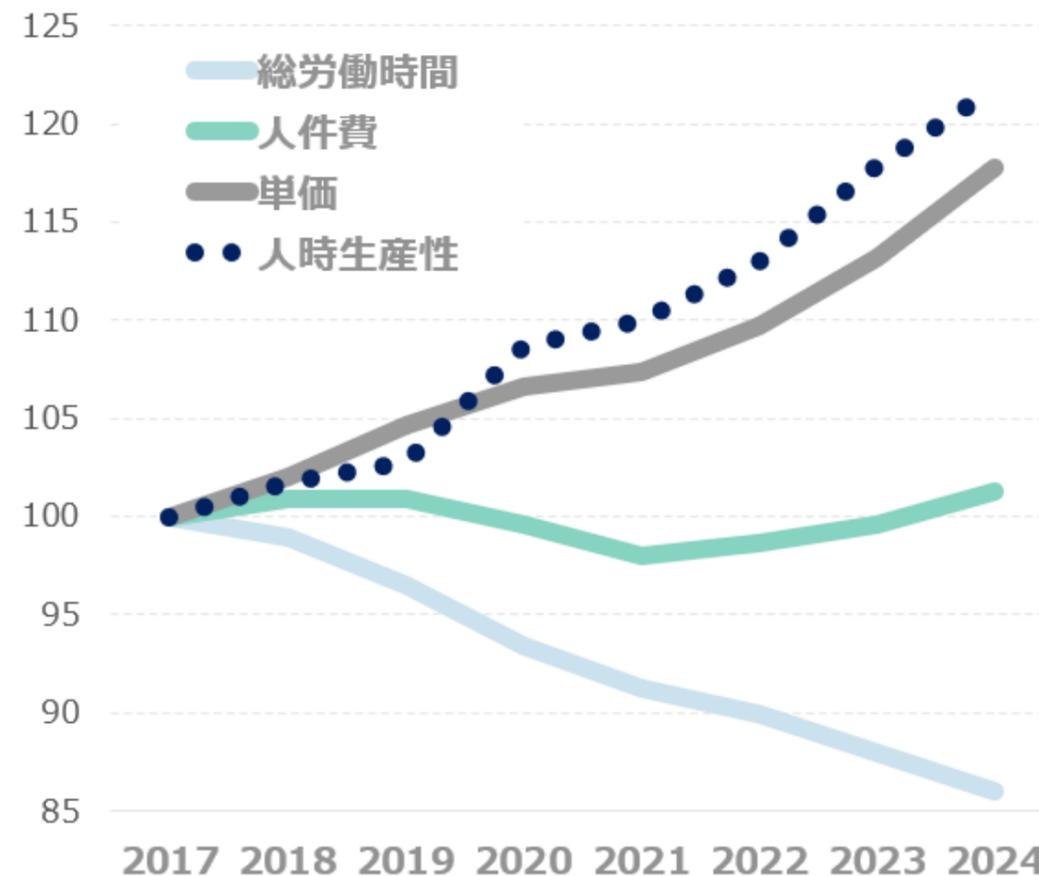
食品センター・デリカセンター



店内加工からセンター活用を拡大することにより、店舗単位での労働時間の削減と、取り扱えていなかった店舗での取り扱い（品揃え強化）も可能に



生産性改善と処遇改善の取組み
(店舗条件同一) 【2017年度を100】



物流効率化に向けた取組み

企業の垣根を越えた共同配送



さらなる取組み強化に向けて

SM物流研究会、
関西SM物流研究会に参加





4. サステナビリティ ビジョンと取組み

サステナビリティの推進

平和堂グループのサステナビリティ・ビジョン

「地域社会の課題」・「地球規模の課題」の解決とグループの成長の両立を目指します

重要課題	テーマ	関連するSDGs項目
「地域の健康」の実現	人の健康／子育て支援／ 高齢者支援／地域の活性化	     
廃棄物の削減と 資源循環の推進	プラスチック削減対策／ 食品ロス削減対策	 
脱炭素社会の実現	CO ₂ 排出量の削減	
安全・安心で持続可能な 商品の調達	商品調達基本方針に 沿った商品の調達	  
多様な人材の活躍	女性の活躍／人材育成 健康経営	  



サステナビリティの推進

「地域の健康」の実現

廃棄物の削減と資源循環の推進



地域住民の健康推進

新規事業「ジム&スタジオ」のスタート



アル・プラザ敦賀
「ふらっとぷらっと」

オープン時
会員数目標比

127%

囲碁や卓球を楽しんだり、足湯で話したり、あらゆる世代の人が自由に交流



地域の子供たちが笑顔に

地元企業連携、健全なる子供の成長



次世代のリーダー候補が地域の交流や資源発掘、課題解決を提案

応募数 **598**件

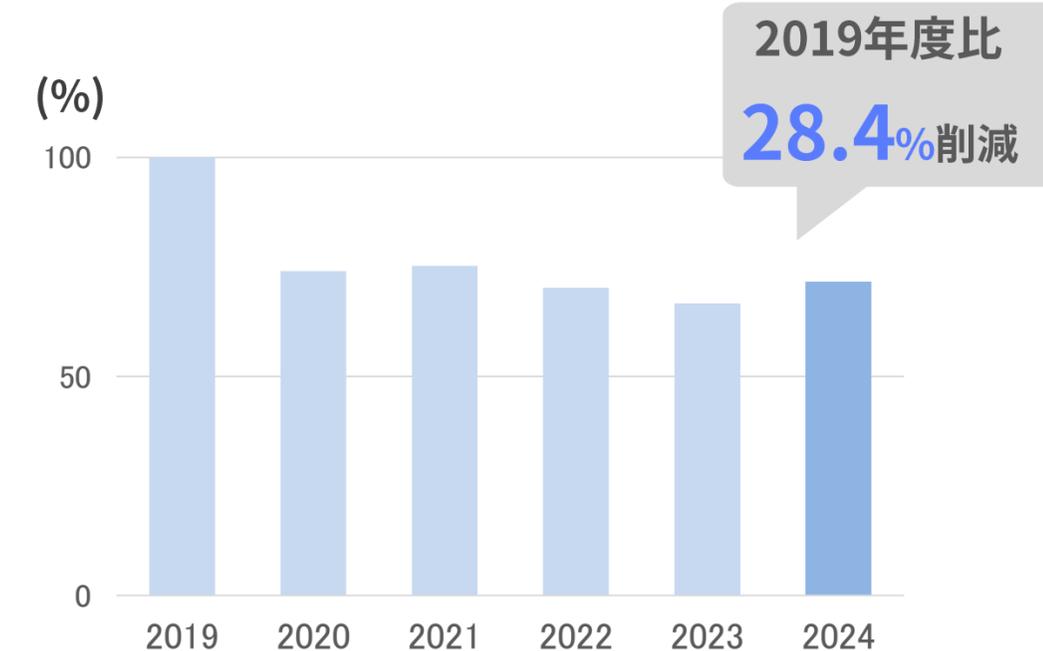
「おしごと&エコくらぶ」
年間参加者

1万人 突破



食品ロス削減の取組み

食品廃棄額の削減



食品廃棄額 (2019年度基準)

サステナビリティの推進

脱炭素社会の実現

安全・安心で持続可能な商品の調達

脱炭素社会の実現

年間Co2排出量の推移



店舗で使用するエネルギーを再生可能エネルギー(太陽光)へ移行

年間Co2削減量

△6,790 t-Co2



高効率LED照明の導入拡大

年間Co2削減量

△469 t-Co2

商品調達基本方針

法令遵守・公正な取引

- ・法令や社会規範を遵守し、公正な取引を行います
- 違法な方法で調達された資源・商品を取り扱いません

品質と安全性の確保

- ・食品をはじめとして、取り扱うあらゆる商品において品質と安全性を確保するよう努めます



トレーサビリティの確立

- ・平和堂こだわりブランド「E-WA!」を中心に、採取・生産地等のトレーサビリティ確立に努めます

こだわり商品「E-WA!」の3畜種について、トレーサビリティが確立した指定農場からの仕入

精肉部門の仕入金額構成比

40.2 % (目標差+3.7%)

サステナビリティの推進

多様な人材の活躍

多様な人材の活躍

人事戦略の課題

企業理念・パーパスへの共感

エンゲージメントの向上

多様な人材の活躍

人材の採用・発掘・育成

働き方改革・業務効率化・労働環境改善

健康経営

人事戦略の重点取組み

平和堂フィロソフィの浸透

承認する文化の醸成

DE&Iの更なる推進

人材の獲得と育成

働きやすい職場の構築

健康経営の推進・労働安全

働きやすい職場の構築

身だしなみ基準の見直し

- ・髪型や髪色などの基準の見直し
- ・服装に関する、気温や体調にあわせて調節しやすいように基準を改定

カスタマーハラスメントに対する基本方針

- ・すべてのお客様に安全安心で快適にお過ごしいただき、グループ全従業員が安心して働ける職場の実現



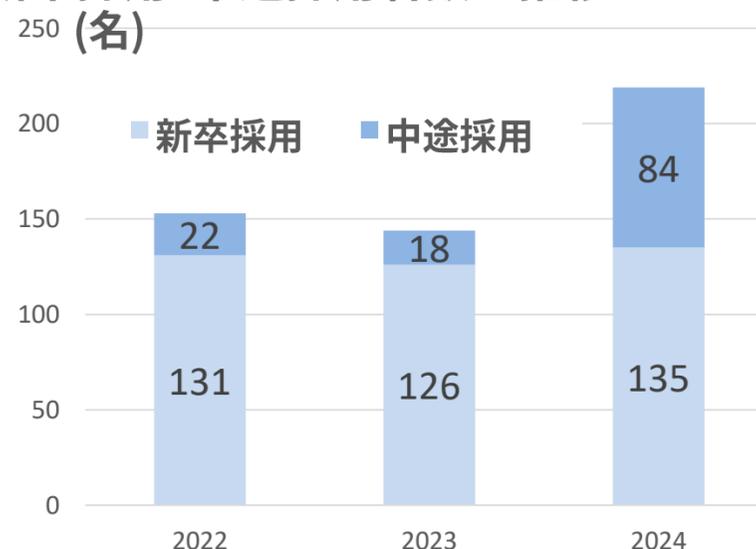
人材の獲得と育成

会社の持続的な成長を目指し、中途採用の間口を拡大

優秀な社内人材の発掘
パート社員の正社員登用

外国人技能実習生の活躍

新卒採用・中途採用者数の推移



DE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)の更なる推進

多様な人材の活躍を推進し、持続的な成長を実現するためにDE&Iの考え方を浸透させていきます

女性活躍推進

- ・2024年2月より「ダイバーシティ推進課」を設置し、女性をはじめ多様な人材が生き生きとやりがいを持って活躍できる職場環境を目指し活動しています

女性管理職比率

10.6%

5. 株主還元

株主還元方針

2026年2月期は、「今回の株主還元方針の見直しに伴い配当性向30%以上を株主に還元する」としたことに従い、**中間配当33円、期末配当33円 年間66円** とします
2025年2月期から2027年2月期の配当政策については「**累進配当**」 とします
余剰資本については、株主に還元し、財務規律は維持します

	2022/2	2023/2	2024/2	2025/2	2026/2予想	2027/2予想
当期純利益(百万円)	10,647	7,516	6,774	10,727	10,800	?
1株当たり配当金(円)	42	42	42	63	66	?
配当性向(%)	20.7	29.3	32.5	30.1	30.4	30.0超

配当利回り 約**2.3%**
(2025/10/31地点)

株主優待制度

対象の株主さまへ「株主様ご優待券（額面100円）」または「デジタルギフト」のいずれかを贈呈いたします。長期保有の方には優待券(デジタルギフト)追加の贈呈をいたします

対象となる株主さま

毎年2回（2月20日、8月20日）現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を100株以上保有する株主さまを対象といたします

所有株式数	1回当り贈呈額	長期保有制度(+1,000円分)
100株～299株	1,000円のご優待券	
300株～499株	3,000円のご優待券	4,000円のご優待券
500株～999株	5,000円のご優待券	6,000円のご優待券
1,000株～1,999株	10,000円のご優待券	11,000円のご優待券
2,000株～2,999株	20,000円のご優待券	21,000円のご優待券
3,000株～3,999株	30,000円のご優待券	31,000円のご優待券
4,000株～4,999株	40,000円のご優待券	41,000円のご優待券
5,000株以上	50,000円のご優待券	51,000円のご優待券

※ご使用方法は、1回のお買上金額（1枚のレシートの税込金額）1,000円以上につき1,000円毎に各1枚（100円券）ご利用いただけます



「デジタルギフト」をご希望の場合

100株～999株
500円のデジタルギフト
1,000株以上
2,000円のデジタルギフト
※長期保有の方には+500円

※様々なQRコードやポイントの優待を選択いただけます

株価の動向

平和堂（8276）と日経平均株価の推移



ご清聴ありがとうございました



株式会社平和堂
総務部・経営企画部・財務部
IRチーム

0120-668-852

<https://www.heiwado.jp/info/form>

投資家の皆様にお役立ていただける当社企業情報を

下記ホームページにてご覧いただけます

<https://www.heiwado.jp/company>

